

事業者名： (株)三栄建設

・認定年度 平成28年度

認定事業者の緑化促進活動への取り組み方向

当地区は、商業ビルが密集するアメリカ村の中心地であり、「街の中に新たな公園を造る」というコンセプトで施設の中に、オープン緑化空間を造り、来訪者や地域住民に憩いの場を提供します。

特にアメリカ村周辺は、緑の少ない地区であることから、当施設を中心に、町会などの既存コミュニティとも連携を深めながら、地域ぐるみで、歩道部や民有地接道部に、緑あふれる街づくりを目指します。

緑化施設の概要 (施設名 ビッグステップ)

所在地: 大阪府中央区西心齋橋

補助対象緑化面積: 159㎡

- ・施設中央部の吹き抜け空間を中心に、建物全体に、立体的・階層的な樹木を配置
- ・主な樹種はメラレウカ、ユッカ、サボテン類など、希少で変化に富んだ樹木

平成28年度 緑化促進活動の状況

みどりを広く街区に広めていくことを目的に、地域の町会・連合会・商店会等に対して、認定事業者として、今後の緑化普及等にかかる提案、意見交換等を中心に実施した。

①地域の町会や地元自治会等との緑化促進活動

- ・平成26年4月清水町町会(29名、28社)の総会において、通りを彩りのあるマリーゴールドの花のペール缶30基程度設置し緑化することを提案。平成26年8月から、町会の事業としてペール缶緑化を開始し、今年度も、清水町通りの東西160mと南北90mで月2回の清掃とあわせて緑化促進活動を行なった。

②本施設を核とした地域への情報配信

- ・平成28年11月21~27日「ビッグステップが公園になった?」という情報を配信し、御堂筋線心齋橋駅構内で、緑豊かな施設にリニューアルしたことをPR。
- ・平成28年11月23日 緑化啓発の拠点として発信するため、リニューアルした施設のシンボルツリーであるミニガジュマルを、来街者に1,000個配布。
- ・平成28年12月から、カタシモワイナリー協力のもと、緑化活動の一つとして、ブドウを育て、収穫し、ワインとして楽しむ企画をはじめる。

③緑化活動実施に向けた課題の洗い出し

- ・平成29年1月13日
街路灯にハンギングバスケットなどのみどり装飾、周防町筋を中心とした沿道を緑化活動の場として利用拡大すべく、行政手続き上の課題について話し合った。

平成29年度 緑化促進活動予定

- ①7月から、清水町町会だけでなく、他の町会等に、ペール缶緑化を呼びかけ拡大していく。
- ②7月から、周辺地域の方を対象とした緑化啓蒙を目的に緑化説明会を定期的実施。

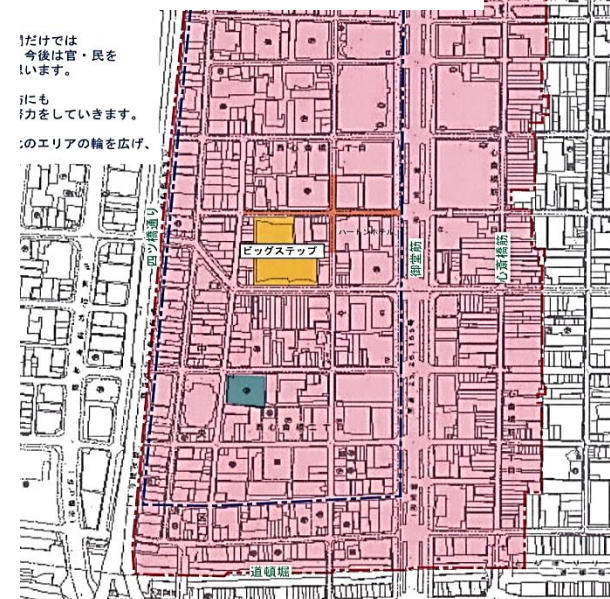
<南側公開空地>



<南側公開空地正面>



緑化促進活動範囲図 (主に西心齋橋エリア)



①だけでは
今後は官・民を
いいます。

②にも
力をしていきます。

③のエリアの輪を広げ、

<北側公開空地>



<鉢植えワークショップ開催>

認定事業者の緑化促進活動への取り組み方向

当地区は、大阪証券取引所をはじめとする金融街の中心地であることから、オフィスワーカーや北浜駅利用者に、緑地空間での憩いの場を提供します。

この周辺は、土佐堀通り、堺筋沿いの連続した街路樹があることから、本施設を中心に、近隣の施設とも連携を深めながら、地域ぐるみで、歩道部や民有地接道部でのみどりをつなぎ、緑陰空間を創出する街づくりを呼びかけます。

緑化施設の概要 (施設名 北浜中央ビル)

所在地：大阪市中央区北浜2丁目
 補助対象緑化面積：127㎡
 ・地下鉄、京阪北浜駅入口部となるエリアに、高木低木を組み合わせ、その間にベンチ等を配置し木漏れ日で寛げる空間を演出
 ・高さ7m以上の樹木をシンボルツリーとして配置

平成28年度 緑化促進活動の状況

今あるみどりを守り、育て、繋いでいくことを目的に、ビル周辺への緑化活動の働きかけとして、近隣施設所有者と協議を行なった。
 ・平成29年1月20日
 近隣施設所有者と協議し、当社で改修した緑地空間との連続した並木道を作ることができないか相談。

平成29年度 緑化促進活動予定

北浜中央ビル入居テナントをはじめ、近隣施設に対して、認定事業者として、今後の緑化普及等にかかる意見交換等を中心に実施していく。

①ビル入居テナントへの緑化活動の働きかけ

- ・平成29年4月1日～4月31日
 入居テナント(6社)へ緑化施設完成した旨の報告を行なう。
 今後、ビル外構の植込みの定期的な清掃等の呼びかけを行なう旨を伝える。
- ・11月頃、入居中テナントを中心に、みどり豊かな環境を維持し、かつ、オフィス環境を向上させる目的で、ビル内の緑化をはじめ、ビル外構部の植込みや交差点部の街園を、清掃・緑化することを呼びかけていく。

②ビル周辺への緑化活動の働きかけ

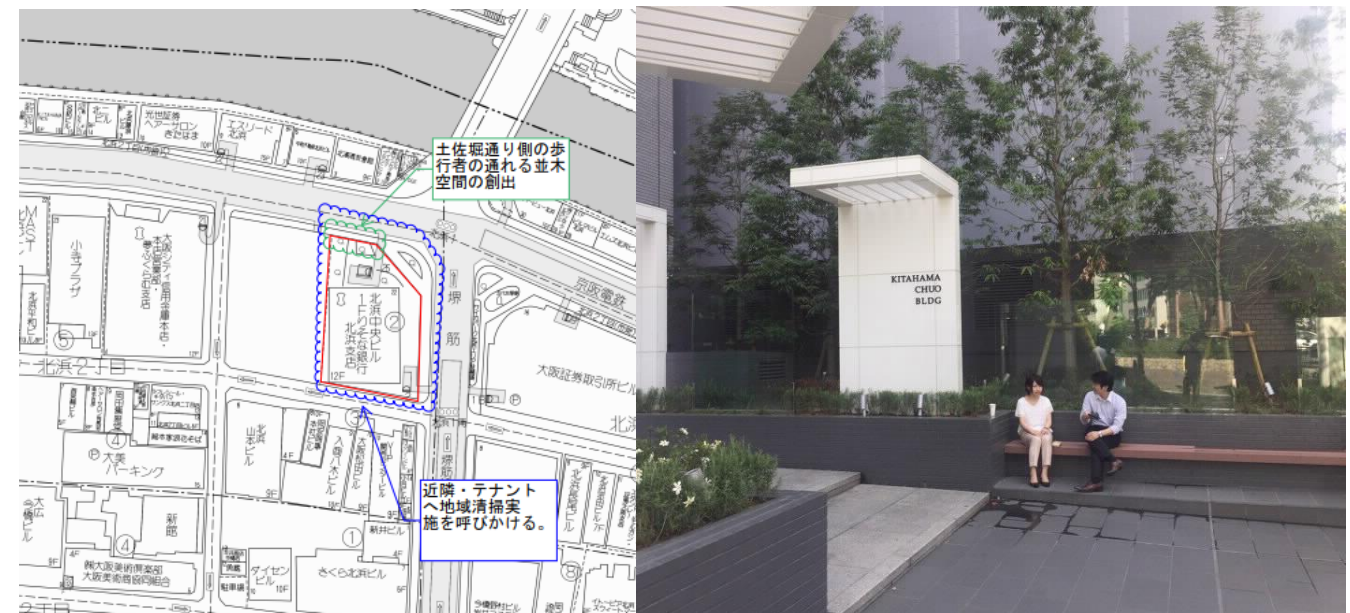
- ・3月頃、近隣施設所有者と連続した緑地空間の維持管理について話し合う。

③緑化活動実施に向けた課題の洗い出し

- ・交差点部の植樹帯や歩道部での緑化活動による利用拡大に対して、行政手続き上の課題について話し合う。
- ・大阪マラソン開催前の11月頃、試行的に、近隣自治会と大阪市にも呼びかけて地域一帯での植樹帯等の清掃美化活動を実施する。



緑化促進活動範囲図



認定事業者の緑化促進活動への取組み方向

当地区は、河内小阪駅に近く、商店やマンション、住宅が混在している場所で緑地が少ないことから、敷地全周に植栽を施し、地域住民や駅利用者に四季を感じられる憩いの場を提供します。

この河内小阪駅周辺で活動している菜の花を飾る取組みに協力しながら、新しいキャンパスを拠点に、民間企業、行政機関、商店会と連携し、歩道部や民有地接道部をみどりでつなぎ、良好な緑陰空間を創出する街づくりを目指します。

緑化施設の概要 (施設名 大阪商業大学 新キャンパス校舎)

所在地：東大阪市御厨栄町
 補助対象緑化面積：805㎡
 ・敷地内に一般の方々が通行できるモールを配置
 ・敷地の全周をはじめ敷地内に、四季を感じさせる樹木を配置

平成28年度 緑化促進活動の状況

認定事業者として、今後の緑化普及のすすめ方を検討するため、意見交換・情報収集等を中心に実施した。

①学校内での緑化活動の状況把握

- ・11月15日
 学校内で、学生等のボランティアによる菜の花飾りつけの取組み状況等を調査

②周辺への緑化活動の働きかけ

- ・3月24日
 落成式において、市民への開放、地域住民への緑化活動を呼びかけする旨等の案内

③緑化活動実施に向けた課題の洗い出し

- ・11月29日
 緑化促進活動について、東大阪市みどり景観課に花づくりに関する技術支援について相談

④その他

- ・2月25日
 緑化促進活動をすすめるにあたり、緑化活動団体の実情を知るため、花博記念協会主催の「みどりの交流広場」に参加し、活動団体との交流による情報交換を行なった。

平成29年度 緑化促進活動予定

①学校内での緑化活動の働きかけ

- ・6月頃より 菜の花忌の関係者(学生5名、教職員5名)を集め、地域交流の場として活用する郷土の庭について、植栽活動方針や年間スケジュールについて話しあい、植栽活動を実施する予定。

②周辺への緑化活動の働きかけ

- ・この緑化促進活動エリア内の景観向上に向け、本キャンパス正門前道路沿いにある街路樹について、東大阪市と共に検討をおこなう。



緑化促進活動範囲図

実感できるみどり事業
 地域における緑化促進活動：付近見取図
 破線(赤)…既存キャンパスから新キャンパスまで清掃・美化活動を
 実施し緑化活動の促進を地域に対し呼びかける。

